

第9回 日野川水系大規模災害時の減災対策協議会 議事要旨

1. 日 時 令和3年6月3日（木）14時00分～16時00分

2. 会 場 国土交通省 日野川河川事務所 別館2F 会議室（WEB開催）

3. 出席者

（委員）

米子市	佐小田 防災安全監（代理）
日吉津村	中田 村長
南部町	田中 防災監（代理）
伯耆町	森安 町長
鳥取県危機管理局	西尾 局長
鳥取県米子県土整備局	田村 局長
気象庁鳥取地方气象台	弘田 台長
国土交通省倉吉河川国道事務所	山本 副所長（代理）
国土交通省日野川河川事務所	今津 所長

4. 議 題

- （1）既存ダムの洪水調節機能に向けた取組について
- （2）「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づく取組について
 - ・今後5カ年の取組方針
 - ・令和2年度 日野川減災対策協議会における主な取組状況
 - ・令和3年度 日野川減災対策協議会における主な取組予定
- （3）日野川河川事務所からのお知らせ
- （4）その他
- （5）意見交換

5. 議事概要

- （1）既存ダムの洪水調節機能に向けた取組について
 - ・既存ダムの洪水調節機能強化に向けた取組として、「日野川水系治水協定」を令

和2年5月29日に締結したことと、その内容について、説明し承認を得た。

(2) 「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づく取組について

- ・平成28年度からの5年間で終了したことから、令和2年度までの取組状況及び令和3年度からの5年間の「水防災意識社会」の再構築に向けた取組を説明し、承認を得た。
- ・なお、取組の方針としては目標年度を定めずに今後はこれまでの対応を継続して実施するとともに（必要に応じ）新たな項目を立てて推進していく。

(3) 日野川河川事務所からのお知らせ

- ・令和2年度より運用している「日野川水害タイムライン情報提供システム」の一般提供開始を説明し、承認を得た。

(4) その他

- ・災害教訓の伝承を通じた「防災意識社会」の構築として、地域に遺る「自然災害伝承碑」を国土地理院地図に載せていきたい旨を説明し、各市町村からの情報提供を依頼した。

(5) 意見交換

<米子市>

- ・特になし

<日吉津村>

- ・機関の皆様と連携を図って、しっかりと災害に備えていきたい。

<南部町>

- ・「日野川水害タイムライン情報提供システム」を活用しており、追加で入れていただきたい情報・サイトがあるため、更新にあたって調整させてもらいたい。

<伯耆町>

- ・今後、施設整備やソフト対策が進むことを期待している

<日野川河川事務所>

- ・概ね、昨年度の取り組みの継続となっているが、日野川は近年災害が少なく住民の防災意識が薄れていることが懸念される。
- ・今後は住民の方を巻き込んで対応していくことが必要だと考えている。

以上。